

季刊 2026年5月20日発行(70号) 夕陽会広報部

2026年度 **理事会** および **総会**・**懇親会** 開催報告

- ①**理事会**：4月13日(月) 喜多能楽堂のご厚意により2階ラウンジにて開催
理事・監事35名のうち出席者29名で下記の総会議案の事前審議を行い、各議案は役員会の提案通り全て承認された。
- ②**定時総会**：4月20日(月) 於) 香港園 町会員出席者 80名
理事会原案通り全て可決・承認された。(挨拶：椎野会長 司会：澤原副会長)
1. 2025年度の活動報告(椎野)⇒承認
 2. 2025年度の決算報告(斎藤から報告/石川から監査報告)⇒承認(2頁)
 3. 2026年度の新理事および役員候補の一括提案(椎野)⇒承認(3頁)
 4. 2026年度の活動計画の提案(椎野)⇒承認
 5. 2026年度の予算の提案(椎野)⇒承認(2頁)
 6. 夕陽会エリアの「通り」の愛称の最終選考⇒承認
 7. その他；夕陽ヶ丘街づくり協議会活動報告(七沢)
- ③**懇親会**：参加者 100名(中学生以下の子供さん16名含む) (進行：洪理事)
長老の田中稀一郎さんの乾杯発声で開会。9テーブルごとに懇親が図られる様に、自己紹介タイムを設けた。懇談の進む中、町会員で初参加の5法人(株)巴工務店、東急(株)住まいと暮らしのコンシェルジュ、目黒学園カルチャースクール、こども園こっこる、飲食店BASE CAMP)を紹介した。
また9ヵ月かけて決定した3つの「通り」の愛称の名付け親の中から記念品贈呈のための抽選会を実施。
今年、小・中学校入学の参加者にお祝い品贈呈や、子供グループではじゃんけん大会も行った。和やかで会話が弾む賑やかな懇親会は、子ども会代表の大塚理事の挨拶でお開きとなった。



(抽選結果)

- ① ドレメ通り
高橋 和宏さん
- ② 夕陽通り
中野 友恵さん
ごもく
- ③ 五目通り
小川 大助さん



(文：椎野 開八郎 佐久間 雅良 写真：七沢 基)

決算・予算 報告

【 収入の部 】

| 項目 | 2026年度 予算 | 2025年度 | |
|------------|------------------|------------------|------------------|
| | | 決算 | 予算 |
| 町会費 | 2,400,000 | 2,405,350 | 2,400,000 |
| 補助金(区・都) | 2,600,000 | 2,103,410 | 1,260,000 |
| 雑収入(還付) | 0 | 0 | 0 |
| 受取利息 | 8,000 | 8,628 | 0 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 小 計 | 5,008,000 | 4,517,388 | 3,660,000 |
| 前年繰越金 | 794,742 | 354,607 | 444,607 |
| 中 計 | 5,802,742 | 4,871,995 | 4,104,607 |
| 特別会計 | 4,000,000 | 4,000,000 | 4,000,000 |
| 合 計 | 9,802,742 | 8,871,995 | 8,104,607 |

【 支出の部 】

| 項目 | 2026年度 予算 | 2025年度 | |
|------------|------------------|------------------|------------------|
| | | 決算 | 予算 |
| 人件費(謝金) | 220,000 | 199,100 | 220,000 |
| 防災対策 | 400,000 | 251,368 | 400,000 |
| 交通防犯対策 | 1,700,000 | 1,273,936 | 450,000 |
| 地域環境保全 | 20,000 | 15,000 | 20,000 |
| 青少年育成費 | 350,000 | 346,925 | 350,000 |
| 敬老(慶弔) | 450,000 | 412,499 | 450,000 |
| 諸寄付関係 | 100,000 | 87,000 | 100,000 |
| 渉外費 | 350,000 | 312,680 | 300,000 |
| 会議費 | 700,000 | 459,816 | 650,000 |
| 修繕費 | 30,000 | 0 | 50,000 |
| 印刷費 | 600,000 | 588,010 | 450,000 |
| 通信費 | 70,000 | 66,053 | 70,000 |
| 事務費 | 60,000 | 51,780 | 40,000 |
| 雑費 | 50,000 | 13,086 | 20,000 |
| 予備費 | 0 | | |
| 小 計 | 5,070,000 | 4,077,253 | 3,570,000 |
| 次年繰越金 | 732,742 | 794,742 | 444,607 |
| 中 計 | 5,802,742 | 4,871,995 | 4,014,607 |
| 特別会計 | 4,000,000 | 4,000,000 | 4,000,000 |
| 合 計 | 9,802,742 | 8,871,995 | 8,014,607 |

■ 2025年度決算上のコメント

- 収入：町会費は一部未収はあるが順調。補助金(区・都)は防犯カメラ機器4台更新費の95万円が上乘せされた。
- 支出：交通防犯対策で防犯カメラ機器4台の更新費用に99万円を要した。印刷費は夕陽会便りの部数増加,行事案内チラシの増加と単価アップ。
- 収支：区の補助金が大幅増に加え,防災対策費と会議費の減少で収支約44万円の増。

□ 2026年度の予算について

- 交通防犯対策の内、防犯カメラ2カ所を新設予定のため支出50万円増額した。
- 諸物価高騰の折、会議費(単価アップと参加者の増加)、印刷費を増額した。
- 品川区の補助金は、手厚い防犯カメラ新設補助を前年より40万円程積み増した。

(斎藤 静子 椎野 開八郎)

○向こう4ヶ月の活動計画

| | | |
|----|----------------|---------------------|
| 6月 | 消火器点検 | 防災資機材点検・防災倉庫整理 |
| 7月 | 品川区社会を明るくする運動 | 区民祭り(18日) |
| 8月 | 区政協力委員会準備会(3日) | |
| 9月 | 敬老の日祝賀イベント | 健康測定会(19日) 全国交通安全運動 |

(椎野 開八郎)

2026年度 町会夕陽会 役職者一覧

| 役職 | 氏名 | 役割分担・備考 |
|-----|--------|-----------------|
| 会長 | 椎野 開八郎 | |
| 副会長 | 佐藤 至弘 | 広報担当 支援 |
| 副会長 | 塚田 晴子 | 防災 防犯 |
| 副会長 | 中村 胤夫 | 防災 |
| 副会長 | 高橋 和宏 | 防災 |
| 副会長 | 佐久間 雅良 | 防犯・交通安全・青少年対策委員 |
| 副会長 | 七澤 基 | 環境 |
| 副会長 | 斎藤 静子 | 会計・青少年対策地区委員 |
| 副会長 | 片岡 慎介 | 防災 |
| 副会長 | 伊東 銀水 | 防犯・交通安全 |
| 副会長 | 澤原 義明 | 総務・防災の主担当 |
| 副会長 | 交野 正隆 | 青少年対策地区委員 |
| 監事 | 石川 通敬 | |
| 監事 | 重枝 孝岳 | 健康づくり推進委員 |
| 理事 | 新井 健一 | |
| 理事 | 細川 知子 | 青少年対策地区委員 |
| 理事 | 鴻田 次章 | |
| 理事 | 杉山 敏朗 | |
| 理事 | 小谷 和晴 | 青少年対策地区委員 |
| 理事 | 根津 豊 | 広報 青少年対策地区委員 |
| 理事 | 西 雄策 | |

| 役職 | 氏名 | 役割分担・備考 |
|----|-----------------|-----------|
| 理事 | 菊地 英敏 | |
| 理事 | 佐藤 美江 | |
| 理事 | 磯部 日出夫 | |
| 理事 | 清水 言一 | |
| 理事 | 長野 慎吉 | |
| 理事 | 森川 健一 | |
| 理事 | 江井 仙佳 | |
| 理事 | 矢澤 まり | |
| 理事 | 洪 愛舜 | 子ども会 |
| 理事 | 荒木 鈴江 | 民生委員・児童委員 |
| 理事 | 渡邊 千佳子 | |
| 理事 | アントニオ・カマチヨ (神父) | |
| 理事 | 鈴木 保義 | |
| 理事 | 大塚 怜代 | 子ども会 |
| 理事 | 濱中 俊輔 | |
| 理事 | 三尾 行康 | |
| 理事 | 木島 能子 | |
| 理事 | 川岡 和也 | |
| 理事 | 松本 朋之 | |
| 理事 | 福島 澄男 | |

* 網掛は新任

(椎野 開八郎)

★夕陽ヶ丘街づくり協議会 (報告)

◎2025年度報告

- [1] ドレメ通りの数ヶ所においてあるプランターの花の植え替え
- [2] 品川区との交渉で紆余曲折はあったが**防災井戸**が9月に完成 (塚田邸駐車場の一角)
- [3] 「街づくり勉強会」は準備不足で開催できず

◎2026年度計画

継続事業

- [1] 花と緑のプロムナードの維持のため、プランターの植替え
- [2] 10年継続中のドレメ通り周辺 8か所の風観測は、業者の自主的観測継続を期待
品川区が発表した「街路に日陰を造る施策」は、風害軽減にも効果アリと思考中
- [3] 共助促進のための人的交流活性化支援 (モーニングパークの活動側面支援)

新規事業計画

【ドレメ通りの景観を考える勉強会】の発足

田園調布や銀座の先進事例を勉強し、当地区が期待する**自主規制案**を纏めたい

参加者募集 (具体案決まり次第、次号に掲載予定)

(七澤 基)

かまどごはんの日<2/22>

新聞紙でご飯を炊いてみる「かまどごはんの日」を今年もE-Parkで開催しました。携帯トイレ講習、防災食の試食に加え、クイズラリーや防災マンガコーナー、緑日コーナーなど盛りだくさんの内容で、160人以上の参加者に楽しんでいただきました。また、災害時に活躍するコンポストについてのトークイベントも大反響で、「いざというとき」のために大切なことを学べる1日となりました。



子ども会お花見2年ぶり開催<4/5>

子ども会新年会を今年ではできなかったのが、2年ぶりにお花見を開催しました。会場であるE-Parkの上空、喜多能楽堂さん横にある桜は、折しも満開！美しい桜を眺めつつ美味しいケータリングに舌鼓を打ちながらご近所の子育て仲間と語らう楽しい時間を過ごしました。先輩ママさんによる中学受験、大学受験体験トークも大好評でした。子どもたちは中学生ボランティアによる駄菓子屋と「イースターのたまご探し」を楽しみました。



子ども会新規会員いつでも募集！

夕陽会地域にお住まいで0歳から小6までのお子さん
がいる方なら誰でもご参加いただけます。右のQR
コードからLINEアカウントにご登録ください♪



今後の予定：自由研究ゼミ8/2(日)ハロウィン10/19(日)

(洪 愛舜)

■ MEGURO MARC防災デー「ぼうさいマルシェ」 (3月14日)

プラウドタワー目黒MARC・目黒MARCレジデンスタワー・JR目黒MARCビル 3棟合同で約500人が参加して開催されました。

「体験コーナー」では、品川区から地震体験車が来ましたが、消防署からの煙体験ブースは強風のため開設は中止されました。夕陽会からは、ミニポンプ放水訓練の体験に3名～5名交代で応援しました。



プラウドタワー目黒MARC管理組合監修「**私たちのマンションの防災ルール**」25頁の英文併記の防災ハンドブックが配布されました。

地震発生時(震度6弱以上)の備え、安否確認、防災設備、階層別避難経路、共有施設の利用方法、避難所情報、対策本部への協力願い、居住者アンケートまで整った秀逸のマニュアルは、とても参考になります。

(澤原 義明)

■ 大崎第一地域防災対策三者連絡会議 (3月16日 於：大崎第一地域センター)

大崎第一地域センター周辺の ①6町会 ②5事業所 ③大崎警察署・品川消防署 の三者と、事務局の品川区(崎一センター・防災課)が構成員となり、連携して災害に備える会議が開催された。

6/11(木)午前中、谷山公園で構成員の防災訓練を実施する事になった。
詳細は追ってご連絡します。

(椎野 開八郎・松本 朋之)

■ ホリプログループ本社立替計画 (3月17日)

担当工事会社大和ハウス工業(株)現場責任者より、進捗状況など簡単な説明を受けた。当町会の一番の関心事項**工事車両の帰路**について、目黒通りに入るのがメインで、ドレメ通りおよび五目通りの利用は考えていないとのこと。

(椎野 開八郎)

■ 小・中新入生でお祝い贈呈者数は、小学校7人 中学校6人 (4月20日現在)

6月20日まで延長し申請を受け付けますので、**椎野**までご連絡ください。

(椎野 開八郎)